

住田町のご紹介

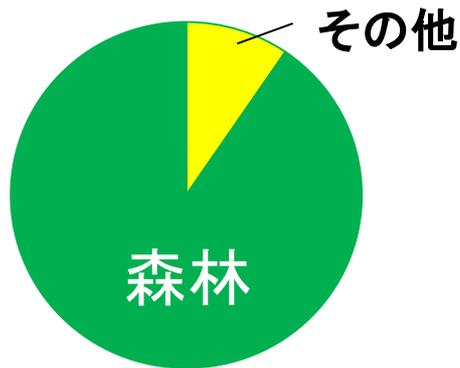


岩手県

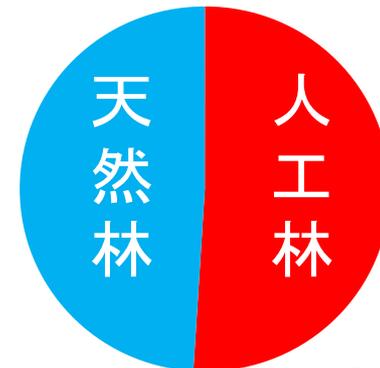


人口: 5969人 (高齢化率約38%)
基幹産業: 林業、農業

住田町の森林の概要

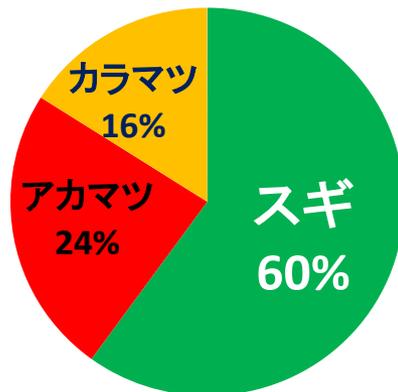


森林率 : **90%** (30289ha)
森林率が大きい

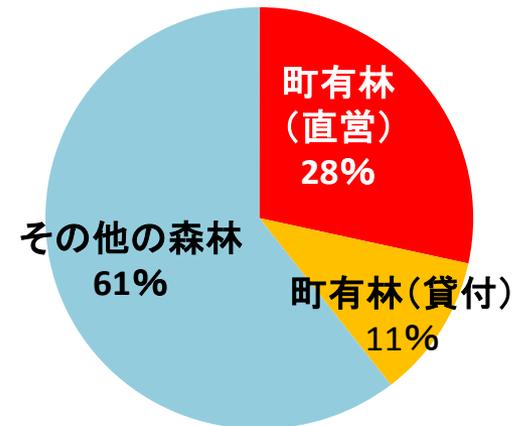


人工林率 : **51%**
人工林率が大きい

人工林樹種別割合



「気仙スギ」の産地



森林の**約4割**が町有林(11961ha)
町有林が大きい

森林・林業日本一に向けた取組み

①川上から川下までの木材**流通**

②木質**バイオマス**の利用

③森林環境**教育**

そして

木造役場**庁舎**



木工団地

協同組合三陸ランバー
(ラミナ)

三陸木材高次加工協同組合
(集成材)

けせんプレカット事業協同組合
(プレカット)



住田住宅産業株式会社

- ・昭和57年設立
- ・完工数：350棟超(百万円以上のもので改築を含む)
- ・職員数：9名
- ・平成25年度売上：3億2千万円

気仙大工による純国産材住宅



「地域新エネルギービジョン」策定

基本理念

「森林エネルギーのまち」の実現

林地残材



大雨時に災害を誘引

工場廃材



処分費がかかる

「捨てればごみ、燃やせば資源」



エネルギー利用の促進

木工団地での木屑利用

木屑焚きボイラー



熱

木材乾燥施設



熱

工場内暖房

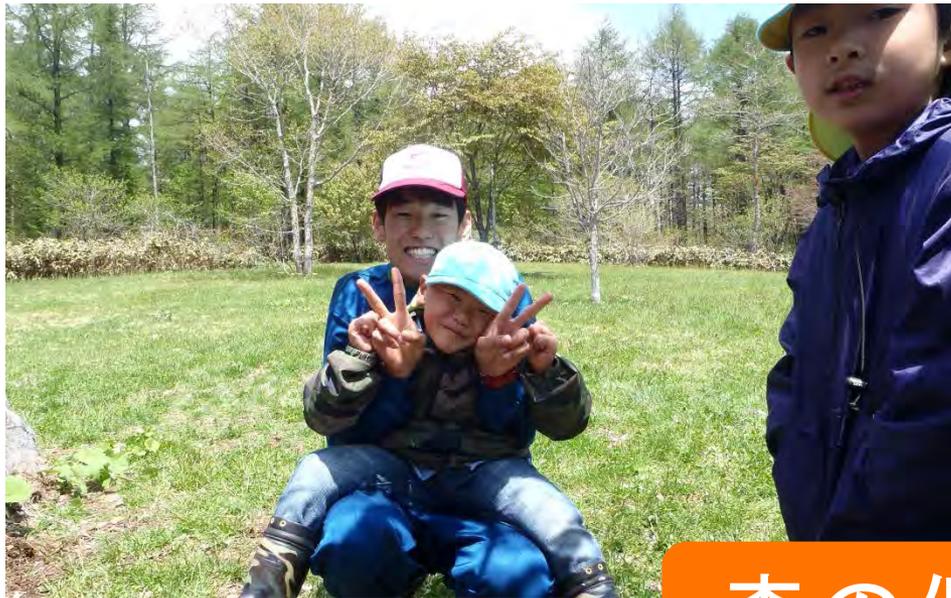


- **9000t/年**のCO2排出削減
- **1億2千万円/年**の経費節減
- **4名**の新規雇用



保育園の床暖房への利用





森の保育園





森林環境学習 (小学校)





間伐体験
(中学生)





木で役場をつくりました



住田町らしさを発信する庁舎

～森林・林業日本一を目指すまちの役場庁舎～

◆木構造部数量 **710.7m³**
(スギ 247.7m³、カラマツ 463.0m³)
※総木材使用量は約800m³

◆住田町内生産の割合 **約70%**
(スギ100%、カラマツ約50%)



地元産木材 × 木材加工技術



『木造公共建築のモデルハウス』

かつ

『木材のショールーム』

木質ペレットボイラー (冷暖房用)



＜矢崎エナジーシステム(株)製＞

使用燃料：木質ペレット

燃料消費量：78 t (導入検討時試算数値)

燃料費：約3,440千円 (1シーズン)

灰の処理：自動排出装置によりドラム缶に蓄積
(半年に1回程度処分委託)